

ちいきいりようしみんいしきちょうさ 地域医療市民意識調査

ちょうさ ねが 調査のお願い

いたみし しみん あんぜん あんしん く かくほ ちいきいりよう
伊丹市では、市民のみなさまの安全・安心な暮らしを確保するため、地域医療
たいせい じゅうじつ む と く
体制の充実に向け取り組んでいるところでございます。このたび、市民のみなさ
まから、しりついたみびょういん いたみし いりよう たい いけん き
まから、市立伊丹病院や伊丹市の医療に対するご意見をお聞かせいただくため
ちいきいりようしみんいしきちょうさ じっし
『地域医療市民意識調査』を実施することといたしました。

へいせい ねん がつ にちげんざい いたみし す まん さいいじょう かた むさくい
平成28年4月1日現在、伊丹市にお住まいの満20歳以上の方を無作為に
にんえら いそが ぞん ようし
2,000人選ばせていただきました。お忙しいとは存じますがアンケート用紙に
かいとう どうふう へんしんようふうとう きって は ひつよう い
ご回答いただき、同封の返信用封筒(切手を貼る必要はありません)に入れ、
が つ にち すい とうかん ねが
7月20日(水)までにご投函くださいますようお願いいたします。

ちょうさ むきめい かいとう ちょうさ けっか どうけいとき しより
この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果は統計的にのみ処理いたし
めいわく けつ ちょうさ しゆし りかい
ますので、ご迷惑をおかけすることは決してございません。調査の趣旨をご理解
きようりよく ねが もう あ
いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

へいせい ねん がつ
平成28年7月

い たみ し
伊丹市

● きにゆう ねが ご記入にあたってのお願い

- ふうとう な かた ほんにん きにゆう ねが
* 封筒のあて名の方、ご本人がご記入くださいますようお願いいたします。
- せつもん かいとう ばあい げんてい ばあい
* 設問によって、回答が1つだけの場合や、「3つまで」と限定されている場合
したが かいとう
などがありますので、それに従ってご回答ください。
- えら かいとう ばあい た ばあい て
* 選んだ回答に()がある場合、または「その他」にあてはまる場合は、お手
すう ない ぐたいてき ないよう きにゆう
数ですが、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- せつもん かいとう かた かぎ ばあい せつもん
* 設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、設問の
が よ
ことわり書きをお読みください。

と あ さき お問い合わせ先

ちょうさ と あ かき ねが
調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。
いたみし ちいきいりようすいしん か でんわ ちよくつう
伊丹市 地域医療推進課 電話 072-784-8110(直通)

伊丹市の医療などの提供体制

市内には、病院は、一般病床が400床規模の急性期病院である市立伊丹病院と近畿中央病院に加え、民間病院が7施設あります。特に、市立伊丹病院と近畿中央病院は急性期病院の役割をもった中核病院としての機能を担っています。

また、診療所は、内科・小児科・外科などの医科診療所が173機関、歯科診療所が110機関あります。

一方、介護サービスについては、訪問介護、通所介護、居宅介護支援などの居宅サービスを行っている事業所が198箇所、認知症対応型共同生活介護などの地域密着型サービスを行っている事業所が55箇所、介護老人福祉施設などの施設サービスを行っている事業所が10箇所あります。

《言葉の説明》

高度急性期・・・急性期よりもさらに短期間に密度の高い医療を必要とする時期。
急性期・・・症状・徴候が現れるのが急激で、生命の危機状態にあり、全身管理を必要とする時期。

回復期・・・生命の危機状態から脱し、症状が安定に向かっている時期。機能障害の程度に応じた日常生活・社会生活に適応を促す時期。

慢性期・・・病状は比較的安定しているが、治療が困難な状態が続いており、再発予防や身体機能の維持・改善を目指しながら、長期的な治療を必要とする時期。

一般病床・・・病院または診療所の病床のうち、感染症病床・結核病床・療養病床・精神病床以外のもの。市立伊丹病院の病床は、これにあたります。

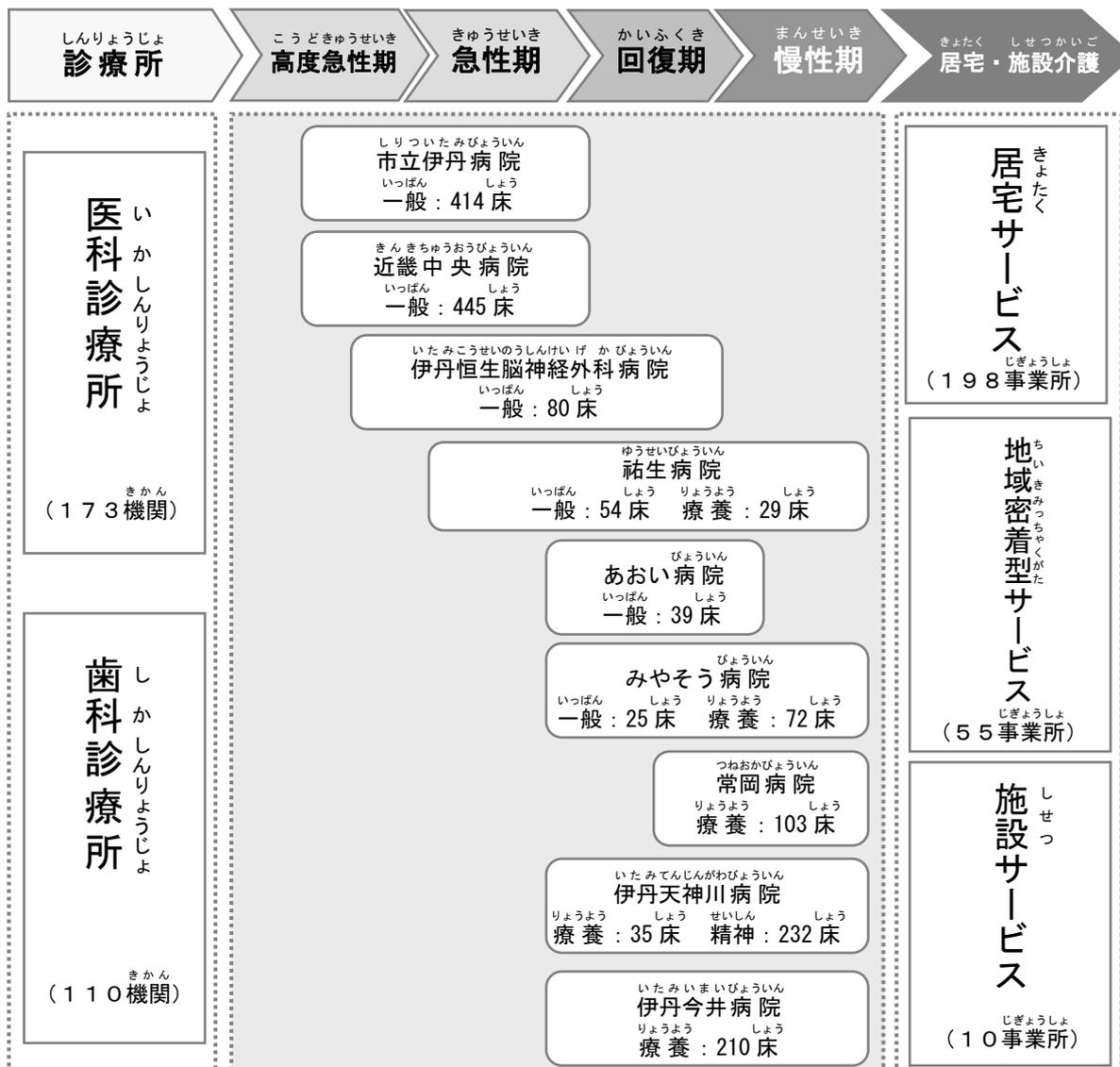
療養病床・・・病院または診療所の病床のうち、主に長期にわたり療養を必要とする慢性期の患者を入院させるためのもの。

精神病床・・・病院の病床のうち、精神疾患を有する患者を入院させるためのもの。

一次救急医療・・・入院治療の必要がなく、治療後に帰宅可能な軽症患者に対応する救急医療。

二次救急医療・・・入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療。

《市内の医療や介護サービスのイメージ図》



ちいきいりょうしみんいしきちょうさひょう
地域医療市民意識調査票

せつもん 設問 1 じしんおよ かぞく うかが **あなた自身及びご家族についてお伺いします。**

とい ねんれい くぶん ばんごう みぎわく きにゆう
問1. あなたの年齢区分の番号を右枠に記入してください。

- | | | |
|--|--|---|
| 1. <small>さい</small> 20歳— <small>さい</small> 24歳 | 2. <small>さい</small> 25歳— <small>さい</small> 29歳 | 3. <small>さい</small> 30歳— <small>さい</small> 34歳 |
| 4. <small>さい</small> 35歳— <small>さい</small> 39歳 | 5. <small>さい</small> 40歳— <small>さい</small> 44歳 | 6. <small>さい</small> 45歳— <small>さい</small> 49歳 |
| 7. <small>さい</small> 50歳— <small>さい</small> 54歳 | 8. <small>さい</small> 55歳— <small>さい</small> 59歳 | 9. <small>さい</small> 60歳— <small>さい</small> 64歳 |
| 10. <small>さい</small> 65歳— <small>さい</small> 69歳 | 11. <small>さい</small> 70歳— <small>さい</small> 74歳 | 12. <small>さいいじょう</small> 75歳以上 |

とい せいべつ えら がいとうばんごう みぎわく きにゆう
問2. あなたの性別を選び、該当番号を右枠に記入してください。

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. <small>だんせい</small> 男性 | 2. <small>じょせい</small> 女性 |
|---------------------------|---------------------------|

とい す しょうがっこうく えら がいとうばんごう みぎわく きにゆう
問3. お住まいの小学校区を選び、該当番号を右枠に記入してください。

- | | | | | |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. <small>いたみ</small> 伊丹 | 2. <small>いな の</small> 稲野 | 3. <small>みなみ</small> 南 | 4. <small>かみ つ</small> 神津 | 5. <small>みどりがおか</small> 緑丘 |
| 6. <small>さくらだい</small> 桜台 | 7. <small>てんじんがわ</small> 天神川 | 8. <small>ささはら</small> 笹原 | 9. <small>みずほ</small> 瑞穂 | 10. <small>ありおか</small> 有岡 |
| 11. <small>はなさと</small> 花里 | 12. <small>こやのさと</small> 昆陽里 | 13. <small>せつよう</small> 摂陽 | 14. <small>すずはら</small> 鈴原 | 15. <small>おぎの</small> 荻野 |
| 16. <small>いけじり</small> 池尻 | 17. <small>こうのいけ</small> 鴻池 | 18. わからない (住所地:伊丹市_____) | | |

とい じしん かぞく いりょう かいごかんけい しごと
問4. あなたご自身もしくはご家族に、医療や介護関係のお仕事をされて
いる方はいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問9. 突然ふだんと違う痛み(例えば、耐えがたい腹痛・頭痛など)を感じた場合、どう
 されることが多いですか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 自然に治るのを待つ | 2. 市販の薬を飲む |
| 3. かかりつけ医に相談する | 4. 近所の診療所に行く |
| 5. 最寄の大きな病院へ行く | 6. 救急車を呼ぶ |
| 7. その他() | |

設問 3 診療所を受診したことがある人にお伺いします。

(なければ「設問4」に進んでください。)

問10. あなたが思う診療所の長所はどんなところですか。重要と思う順に3つまで選
 んで記入してください。

1	2	3
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- | |
|-----------------------|
| 1. 私を昔からよく知ってくれている |
| 2. 家から一番近い |
| 3. どんな病気であっても診てくれる |
| 4. 待ち時間が短い |
| 5. 病院に比べて治療費が安い気がする |
| 6. 大げさな検査をされない |
| 7. いい病院を紹介してくれる |
| 8. 時間外や深夜でも診察してくれる |
| 9. 説明が十分で質問に丁寧に答えてくれる |
| 10. その他 () |

とい 問11. あなたが^{おも}思う^{しんりょうじょ}診療所^たの^たもの^た足りない^たところは^たどんな^たところ

ですか。^{じゅうよう}重要^{おも}と思う^{じゆん}順^{えら}に^{きにゆう}2つ^{きにゆう}まで^{きにゆう}選んで^{きにゆう}記入^{きにゆう}してください。

1	2

1. 総合病院のように診療科ごとに専門の医師がいない
2. 高度な検査機器が整っていないイメージがある
3. 多くの診療科の名前が看板に挙がっているが、どの診療科の専門医なのか
わからない
4. 休日や深夜に診てもらうのに気がひける
5. 紹介状を書いてもらう際に、自分が行きたい病院があっても言い出しにくい
6. あまりにも近所でプライバシーがなさ過ぎるように感じる
7. その他 ()

せつもん 設問 4

しな い びょういん じゅしん ひと うかが
市内の病院を受診したことがある人にお伺いします。

(なければ「設問5」に進んでください。)

とい 問12. あなたが^{おも}思う^{びょういん}病院^{ちようしょ}の^{ちようしょ}長所^{ちようしょ}は^{ちようしょ}どんな^{ちようしょ}ところ^{ちようしょ}ですか。

じゅうよう おも じゆん えら きにゆう
重要と思う^{えら}順^{きにゆう}に^{きにゆう}3つ^{きにゆう}まで^{きにゆう}選んで^{きにゆう}記入^{きにゆう}してください。

1	2	3

1. 診療所に比べ、病院の方が大きいので安心
2. 家から一番近い
3. たくさんの診療科がそろっている
4. あまり待たなくてよい
5. 診療所に比べて治療費が安い気がする
6. 高度な機器で検査をしてくれる
7. 近くの診療所を紹介してくれる
8. 時間外や深夜でも対応してくれる
9. 説明が十分で質問に丁寧に答えてくれる
10. その他 ()

とい ^{おも びょういん た}
問13. あなたが思う病院のもの足りないところはどんなところですか。

^{じゅうよう おも じゆん えら きにゆう}
重要と思う順に2つまで選んで記入してください。

1

2

1. ^{たんとうい か} 担当医が変わるたび、^{せつめい いち} 説明を一からすることが^{めんどう}面倒
2. ^{ま じかん なが} 待ち時間が長い
3. ^{おお しんりょう か わた ある めんどう} 多くの診療科を渡り歩くのが面倒
4. ^{じぶん えら びょういん つういん きんじょ しんりょうじょ かよ しょうかい} 自分が選んだ病院に通院したいのに近所の診療所へ通うよう紹介された
5. ^{せつめい じかん みじか しつもん じゅうぶんまんぞく たいおう と} 説明時間が短く、質問しても十分満足な対応を取ってもらえない
6. その他 ()

とい ^{ふくすう しっかん も ばあい しっかん べつべつ びょういん しんりょうじょ}
問14. 複数の疾患を持っていた場合、その疾患ごとに別々の病院(診療所ではあり

^{しんりょうか つういん たと ないか びょういん せいけいげか びょういん}
ません)の診療科に通院すること(例えば、内科はA病院、整形外科はB病院
^{み じしん かんが かた もっと ちか えら}
で診てもらう など)について、あなた自身の考え方に最も近いものを選んで
^{きにゆう}
記入してください。

--

1. ^{べつべつ びょういん しょうじょう おう せんもんい ゆうめい い し} 別々の病院にそれぞれの症状に応じた専門医や有名医師がいるとしたら、
^{ふくすう びょういん つういん おも} 複数の病院に通院すると思う
2. ^{たいしょう しっかん あつか しんりょう か ひと びょういん へんさ びょういん つういん} 対象の疾患を扱う診療科が一つの病院になかったら、複数の病院に通院
^{おも} すると思う
3. ^{つういんちゅう びょういん ひと しんりょうか べつ びょういん か い} 通院中の病院の一つの診療科で、別の病院に掛かるよう言われたら、それ
^{したが ふくすう びょういん つういん しかた おも} に従い複数の病院に通院するようになるのは仕方がないと思う
4. ^{つういんちゅう びょういん ひと しんりょうか た びょういん いし もう おく} 通院中の病院の一つの診療科で、他の病院の医師へきちんと申し送りをして
^{したが ふくすう びょういん つういん しかた} くれたなら、それに従い複数の病院に通院するようになるのは仕方がない
^{おも} と思う
5. ^{ふくすう びょういん じゅしん めんどう たいへんとお だいがくびょういん かよ おも} 複数の病院での受診は面倒なので、大変遠くても大学病院などに通うと思う
6. その他 ()

設問 5

くに いりょうせいさくほうしん にゆういん しゆじゆつなど ひつよう かんじゃ
国の医療政策方針として、入院や手術等が必要な患者につ
 いちじきゆうきゆういりようきかん い し はんだん きゆうきゆうしてい いりよう
いては、一次救急医療機関の医師の判断で救急指定の医療
 きかん おも に じ きゆうきゆうびよういん てんいん
機関(主に二次救急病院)に転院するようになっています。

とい
 問15. あなたはこの仕組みをご存知でしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

とい
 問16. あなたはこの仕組みの良い点としてどんなことを考えますか。

1. 一次救急医療機関の医師の診察結果による判断なので、安心感がある
2. 一次救急医療機関の医師の判断で、適切な精密検査や治療をしてくれる
二次救急医療機関に紹介してもらえる
3. 二次救急医療機関では、確実に診察してもらえる
4. 「医師が不足している」と言われている現状からすると、このような役割分担
の仕組みはいいことだ(または、仕方がない)と思う
5. その他 ()

とい
 問17. あなたはこの仕組みの不安な点としてどんなことを考えますか。

1. 一刻を争う場合であれば、最初に一次救急医療機関に行くのではなく、
病院に行き診察してもらいたい気持ちになる
2. もし、一次救急医療機関に行き開いていない、または、診てもらえない
状況になると、どうしていいのかわからなくなる
3. 自分が行きたいと思っている病院へ搬送してくれるか不安である
4. 一次救急医療機関の医師が、自分の症状の専門家でなかった場合、
適切に判断してもらえたのか不安になる
5. その他 ()

とい こんご しりつ いた みびょういん きたい やくわり なに
問18. 今後、あなたが市立伊丹病院に期待する役割は何ですか。

じゅうよう おも じゅん えら きにゆう
重要と思う順に2つまで選んで記入してください。

1	2

1. 専門外来の充実(例えば糖尿病外来 など)
せんもんがいらい じゅうじつ たと どうにょうびょうがいらい
2. スーパードクター(国内有数の高度な技能を有する医師)の招聘
こくないゆうすう こうど ぎのう ゆう い し しょうへい
3. 救急医療体制の充実
きゅうきゆういりょうたいせい じゅうじつ
4. 病気の予防や早期発見に対する取り組みや情報提供
びょうき よぼう そうきはっけん たい と く じょうほうていきょう
5. 「気軽に受診できる診療所機能」をあわせもった総合病院
きが る じゅしん しんりょうじょきの う そうごうびょういん
6. 大学病院並みの設備
だいがくびょういんな せつび
7. その他 ()
た

とい まえ とい じつげん おも ふたん
問19. 前の「問18」を実現するために、あなたがやむをえないと思える負担は

もっと ちか ばんごう きにゆう
どれですか。最も近いものの番号を記入してください。

1. 症状による病院・診療所の使い分け
しょうじょう びょういん しんりょうじょ つか わ
2. 症状による複数病院の使い分け
しょうじょう ふくすうびょういん つか わ
3. 病院での自己負担額の増額
びょういん じ こ ふたん がく ぞうがく
4. 健康面の自己管理
けんこうめん じ こ かんり
5. 市(税金)からの補助金の増額
し ぜいきん ほじょきん ぞうがく
6. その他 ()
た

とい いたみしない ちいき ちゅうかくびょういん しりついたみびょういん きんきちゅうおうびょういん
問20. 伊丹市内には地域の^{ちいき}中核病院として市立伊丹病院と近畿中央病院の2つが
あります。これら2つの病院が^{びょういん そっせん と く かだい ゆうせん}率先して取り組むべき課題のうち、優先すべき
^{なに おも}ものは何だと思えますか。重要と思^{じゅうよう おも}う順^{じゆん}に2つまで選^{えら}んで記入^{きにゆう}してください。

1	2

1. 閉鎖もしくは縮小された診療科の充実
へいさ しゅくしょう しんりょうか じゅうじつ
2. 機能見直しを行い、健全な経営に努める
きのうみなお おこな けんぜん けいえい つと
3. より高度な医療サービスの提供
こうど いりょう ていきょう
4. 美容整形などの民間医療機関で行っているサービスの提供
びようせいけい みんかんいりょうきかん おこな ていきょう
5. 市民のためになる医療機関同士の連携強化策
しみん いりょうきかんとどうし れんけいきょうかかく
6. その他 ()
た

とい いたみし しりついたみびょういん しない しんりょうじょ びょういん かいご
問21. 伊丹市と市立伊丹病院では、市内の診療所や病院をはじめ、介護サービスを
^{おこな じぎょうしょ れんけい しみん みな あんしん く}行っている事業所などと連携し、市民の皆さまが安心して暮らすことができる
^{と く おも}よう取り組んでいます。このことについてどう思えますか。最も近いものの
^{ばんごう きにゆう}番号を記入してください。

1. 市内で、さらに高度な医療を提供できるよう努めるべき
しない こうど いりょう ていきょう つと
2. 診療所と病院の連携を、より円滑にするよう努めるべき
しんりょうじょ びょういん れんけい えんかつ つと
3. 病院などを退院したあとの連携を、より円滑にするよう努めるべき
びょういん たいいん れんけい えんかつ つと
4. 入院や手術などが必要な救急医療を提供できる体制をさらに充実させるべき
にゅういん しゅじゅつ ひつよう きゅうきゅういりょう ていきょう たいせい じゅうじつ
5. 現在の状況で十分充実していると思う
げんざい じょうきょう じゅうぶんじゅうじつ おも
6. その他 ()
た

設問 8

きんりんし しりつびょういん たからづかし たからづかしりつびょういん
近隣市の市立病院として、宝塚市には宝塚市立病院、
 かわにしし しりつかわにしびょういん
川西市には市立川西病院があります。

と い ぜんこくてき びょういんかん きのうれんけい たと しりついたみびょういん たからづかしりつびょういん さんか
問22. 全国的に病院間の機能連携(例えば、市立伊丹病院と宝塚市立病院で産科
 ふじんか ぶんたん うも と
と婦人科をそれぞれ分担して受け持つなど)が取られています。このことについ
 おも もっと ちか ばんごう きにゆう
てどう思われますか。最も近いものの番号を記入してください。

1. 一つの病院で十分な診療をうけられないのであれば、複数の医療機関にかかるとは仕方がない
2. 市立病院で十分な治療などができなくなるのであれば、市が他の医療機関と連携して医療サービスの継続をはかるべき
3. 形はどうであれ、市で最良の医療サービスを提供できるよう準備すべき
4. もし、主に利用している病院の、受診したい診療科がなくなったとしたら、自分で医療機関を探すと思う
5. 複数の病院にかからないといけない状態になったとしたら、遠くても大きな病院へ行くとと思う
6. その他()

と い はんしんほくぶ ちいき いたみし たからづかし かわにしし ひじょう こうど いりょう ていきょう
問23. 阪神北部の地域(伊丹市・宝塚市・川西市)には、非常に高度な医療を提供す
 びょういん たと あまがさきし ひょうごけんりつあまがさきそうごういりょう にしのみやし
る病院(例えば、尼崎市にある兵庫県立尼崎総合医療センターや、西宮市に
 ひょうごい か だいがくびょういん ひょうごけんりつにしのみやびょういん びょういん
ある兵庫医科大学病院、兵庫県立西宮病院のような病院)がありません。
 おも もっと ちか ばんごう きにゆう
このことについてどう思いますか。最も近いものの番号を記入して
ください。

1. 兵庫県が率先してそのような病院の設置に努めるべき
2. 伊丹市・宝塚市・川西市が連携してそのような病院の設置に努めるべき
3. 大学病院などの病院の誘致に努めるべき
4. 近隣の尼崎市や西宮市などにあるので必要ない
5. その他()

と い た み し す な ち い き ざ い た く き ほ ん せ い か つ か の う ち い き
問24. 伊丹市では、住み慣れた地域で在宅を基本とした生活を可能とする「地域
ほ う か つ こ う ち く め ざ な か ざ い た く い り ょ う ざ い た く かい ご
包括ケアシステム」の構築を目指しています。その中でも、在宅医療・在宅介護
す い し ん は か い し か い し か い し か い や く ざ い し か い し り つ い た み び ょ う い ん と う い り ょ う
の推進を図るため、医師会、歯科医師会、薬剤師会や市立伊丹病院等の医療
き か ん かい ご ほ けん じ ぎ ょ う し ゃ き や た く かい ご し え ん じ ぎ ょ う し ょ う と う れ ん け い は か
機関と、介護保険事業者や居宅介護支援事業所等との連携を図っていかうとし
ています。

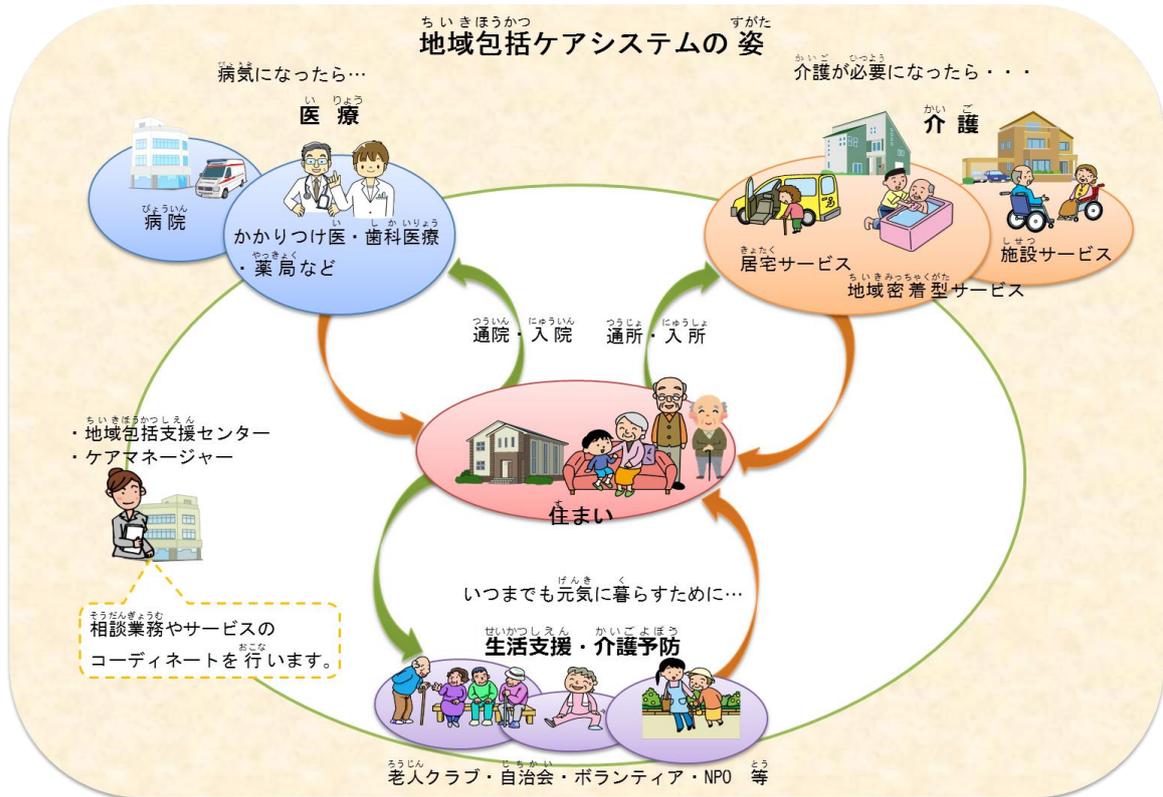
し し り つ い た み び ょ う い ん や く わ り お も
あなたは市や市立伊丹病院の役割について、どう思いますか。

も っ と ち か ば ん ご う き に ゆ う
最も近いものの番号を記入してください。

1. 市立伊丹病院は高度な医療に徹すべきであり、市が主導的な役割を果たすべき
2. 市立伊丹病院は、患者が退院した後の連携体制をさらに充実させるよう力を入れるべき
3. 市立伊丹病院は、介護施設等での医療や看護業務などの技術的な支援に力を入れるべき
4. 市立伊丹病院は高度な医療に加えて、長期療養が必要な医療も提供すべき
5. その他()

ち い き ほ う か つ
※地域包括ケアシステムとは

だ ん かい せ だ い さ い じ ょ う へ い せ い ね ん ね ん む こ う れ い し ゃ す な
団塊の世代が 75歳以上となる平成37年(2025年)に向け、高齢者が住み慣れた
ち い き じ ぶ ん く じん せい さ い ご つ づ い り ょ う
地域において自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「医療」
かい ご よ ぼ う せ い か つ し え ん す い っ た い て き て い き ょ う し え ん た い せ い
「介護」「予防」「生活支援」「住まい」を一体的に提供し、支援する体制のことで



とい いたみし おこな ちいきいりょう かん と く しりついたみびょういん
 問25. 伊丹市が行っている地域医療に関する取り組みや市立伊丹病院について、
 いけん きにゆう じゆうきにゆうらん
 ご意見などございましたら記入してください(自由記入欄です)



いたみし
伊丹市マスコット たみまる

きょうりよく
 ご協力ありがとうございます
 ございました！